

# あらゆる解体現場で優れた機動性・作業性を発揮！ ハイスピード&ハイパワー

**NPK**

## 2シリンダ タイプ

ツースリンダ採用で最大の圧砕力を開閉からすべてシリンダの出力を落とさず爪に伝えます。左右のバランスと安定がよく、機動性が一段と向上して機敏な動作でパワフルに迅速な安全作業が行えます。

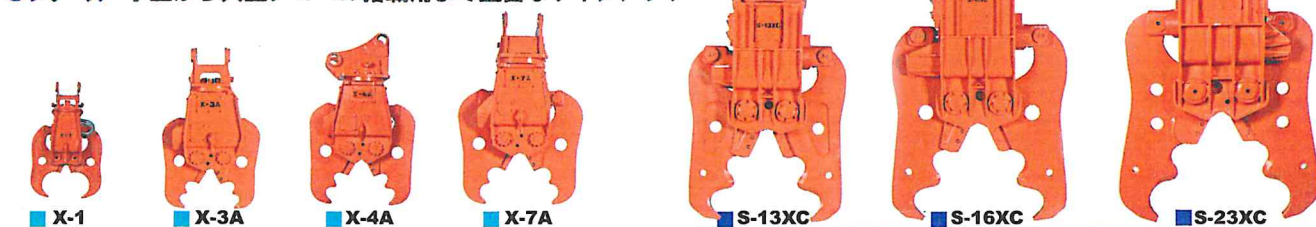
### SVシリーズ 最大の圧砕力と自慢の開口幅



## 1シリンダ タイプ

### Xシリーズ 小型軽量でもハイパワー

### Sシリーズ 小型から大型ショベル搭載用まで豊富なラインアップ



### ■ 油圧シリンダに増圧機構（ブースタ）搭載

**最高の出力でなおかつハイスピード解体**  
両爪がコンクリート構造物に届くまでの動きがスピーディーで構造物に食い込み、パワーが必要になると増圧機構が働き、より大きな圧砕力を発揮するよう設計されています。

### ■ 鉄筋カッタを標準装備

コンクリート構造物には非常に多くの鉄筋が使用されており、これらをガス切断することは非常に危険な作業です。本機には、鉄筋カッタが標準装備されており鉄筋の切断が安全かつ容易に行えます。また、カッタは2面使用が可能です。

### ■ 低振動・低騒音

住宅地、市街地など静かさを要求される現場での解体作業に大活躍。また、オペレータにとっても振動、騒音が少ないので、非常に使いやすく、長時間作業も苦になりません。

### ■ 全旋回で能率向上

どんな方向の作業も可能で困難なビルの側壁、コーナー壁なども簡単に砕きます。また、全旋回により油圧ショベルのアームやブームに反力が加わらずショベルの負担を軽減します。旋回はフリータイプと油圧旋回タイプを用意しています。

### ■ 速い開閉スピード

破砕物を掴む、砕く、爪を開くといった一連の動きをすばやくスムーズに繰り返すことができ、機敏な動きでスピーディーに作業を行えます。



[仕様]

※(R)は油圧旋回タイプ	先端破砕力	最大/最小開口幅	本体内容蔵リフ弁設定圧力	ATT油圧配管設定圧力	油量	質量	【参考】取付ショベル
	kN	mm	MPa	MPa	L/min	kg	tonクラス
※ SV-7X(R)	470	700/0	-	※28	50~130	745 (745)	6 ~ 9
SV-15X	700	950/0	28	30	80~230	1620	10 ~ 16
SV-18X	700	950/0	28	30	80~230	1790	19 ~ 21
SV140(R)	700	970/0	28	30	80~230	1450 (1450)	10 ~ 16
SV250(R)	1150	1200/0	28	30	100~400	2450(2450)	19 ~ 28
SV380(R)	1400	1400/0	28	30	150~500	3740(3800)	29 ~ 38
SV400(R)	1500	1500/0	28	30	150~500	4100(4090)	29 ~ 38
SV500(R)	1780	1750/0	28	30	175~600	4960(4930)	39 ~ 48
SV-65XR	2140	2000/0	26	28	200~700	特注問合せ	60 ~ 70
SV-100XR	2660	2200/0	28	30	200~800	特注問合せ	80 ~ 100
SV-110XR	2600	2200/0	28	30	200~800	特注問合せ	180 ~ 220

\* 各製品の仕様は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。\* 取付の際には当該ショベルの attachments 装着可能質量をご確認ください。

\* ATT油圧配管の圧力は指定の圧力に設定してください。圧力が高すぎると故障や破損の原因になります。

\* (SV-7X) ATT油圧配管の最大設定圧力を指定の圧力に設定してください。圧力が高すぎると故障や破損の原因になります。

\* 圧砕機を使用のオペレータは、車両系建設機械(解体用)運転技能講習修了証、又は、車両系建設機械(解体用)運転特別教育修了証を携帯してください。

[仕様]

※(R)は油圧旋回タイプ	先端破砕力	最大/最小開口幅	本体内容蔵リフ弁設定圧力	ATT油圧配管設定圧力	油量	質量	【参考】取付ショベル
	kN	mm	MPa	MPa	L/min	kg	tonクラス
X-1	240	260/0	21	21	20~30	120	1.3~2.0
X-3A	320	350/0	21	23	30~60	290	2.5~4.0
X-4A	340	440/0	21	23	30~70	370	4.0~5.5
X-7A	490	550/0	25	28	50~130	660	6.0~9.0
S-13XC	660	810/0	25	28	80~180	1395	10~16
S-16XC	710	850/0	25	28	80~180	1530	10~16
S-23XC (R)	890	1000/0	28	30	100~250	2275 (2370)	19~21
S-24XC (R)	1000	1100/0	25	28	100~250	2465 (2550)	19~21
S-36XC (R)	1400	1355/0	25	28	150~350	3770 (3800)	29~38
S-42XC (R)	1520	1500/0	25	28	175~400	4560 (4560)	39~48

\* 各製品の仕様は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。\* 取付の際には当該ショベルの attachments 装着可能質量をご確認ください。

\* ATT油圧配管の圧力は指定の圧力に設定してください。圧力が高すぎると故障や破損の原因になります。

\* 圧砕機を使用のオペレータは、車両系建設機械(解体用)運転技能講習修了証、又は、車両系建設機械(解体用)運転特別教育修了証を携帯してください。